

入札説明書

次の契約に係る入札については、本件契約に係る入札の公告（以下「入札公告」という。）及び関係法令等に定めるもののほか、本入札説明書の定めによるものとする。

1 入札公告の日

令和3年7月21日

2 入札に付する事項

- (1) 件名 和歌山市歴史体感プログラム装束製作業務
- (2) 概要 和歌山市歴史体感プログラム装束製作業務仕様書のとおり
- (3) 契約期間 入札公告1の(3)のとおり

3 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札公告2のとおり

4 担当部局

郵便番号 640-8511

和歌山市七番丁23番地 和歌山市役所文化振興課内

和歌山市歴史体感プログラム活用推進協議会事務局

電話番号 073-435-1194

FAX番号 073-435-1294

5 競争入札参加資格確認申請等

本件契約に係る入札に参加を希望する者は、入札公告2に掲げる入札参加資格を有することの確認（以下「資格確認」という。）を受けるため、次のとおり競争入札資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び入札参加資格を確認する資料（以下「確認資料」という。）を提出すること。

なお、入札公告3の(3)に掲げる提出期間に申請書及び確認資料を提出しない者並びに資格確認により入札参加資格を有しないと認められた者は、本件契約に係る入札に参加することができない。

(1) 申請書様式等の入手方法

和歌山市観光協会ホームページからのダウンロードとする。

和歌山市観光協会ホームページ <http://www.wakayamakanko.com/>

(2) 申請書及び確認資料の提出期間、場所及び方法

入札公告3の(3)のとおり

(3) 申請書及び確認資料に関する問い合わせ先

上記4に同じ。

(4) 確認資料の作成方法

確認資料は、次のとおり作成し、申請書に添付すること。

ア 和歌山市に対し納付すべき市税に未納がないことを証する書類

和歌山市税に係る納税（完納）証明書を提出すること。なお、当該証明書については、本件契約に係る申請書及び確認資料の提出する日において発行後3か月を経過していないもので、原本又は写しのいずれかを提出すること。ただし、資格者名簿に登録された後において、指定された期間以降に当該証明書を提出している場合は、当該証明書を提出する必要はない。

イ 消費税及び地方消費税並びに所得税又は法人税に未納がないことを証する書類

納税地を所管する税務署が発行する納税証明書で、法人にあっては納税証明書の様式その3の3を、個人にあっては納税証明書の様式その3の2を提出すること。なお、当該証明書については、本件契約に係る申請書及び確認資料の提出する日において発行後3か月を経過していないもので、原本又は写しのいずれかを提出すること。

ウ 入札公告2の(6)に掲げる契約を履行した実績(以下「履行実績」という。)を有することを証する書類

(ア) 履行実績について、別添交付書類の「履行実績調書」に記載し、提出すること。ただし、民間事業者が発注した契約を履行実績とする場合は、「履行実績調書」に代えて「履行実績証明書」に必要事項を記載し、発注者の記名押印後提出すること。なお、記載する同種の履行実績の件数は1件でよい。

(イ) 履行実績を有することを確認できる資料として、履行実績調書又は履行実績証明書に記載した契約に係る契約書の写し、仕様書等を提出すること。ただし、履行実績証明書に記載した契約に係る契約書の写し、仕様書等の写し等を提出することが困難な場合は、履行内容が確認できる資料等を提出すること。

(5) 競争入札参加資格確認通知

資格確認は、本件契約に係る申請書及び確認資料の提出期限の日をもって行うものとし、その結果は、本件契約に係る申請書及び確認資料の提出期限の日の翌日(休日等(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日、日曜日及び土曜日をいう。以下同じ。))を除く。)に競争入札参加資格確認通知書により通知する。

(6) 入札参加資格を有しない場合の理由の説明

資格確認により入札参加資格を有しないと認められた者は、入札参加資格を有しないと認められた理由について、次のとおり文書により説明を求めることができる。

ア 提出期限

上記5の(5)の競争入札参加資格確認通知を受けた日の翌日から起算して7日(休日等を含む。)後の日の午後5時まで

イ 提出場所

上記4に同じ。

ウ 提出方法

持参、郵便又は信書便によるものとし、電送によるものは受け付けない。

持参により入札を行う場合は、入札(開札)日時までに到着したものに限り。

郵便又は信書便により入札を行う場合は、入札(開札)日前日の午後5時までに到着したものに限り。

(7) 入札参加資格の喪失

資格確認により入札参加資格を有すると認められた者が次のいずれかに該当するときは、本件契約に係る入札参加資格は喪失する。

ア 入札公告2に掲げる入札参加資格を満たさなくなったとき。

イ 申請書又は確認資料に虚偽の記載をしたとき。

(8) その他

ア 申請書及び確認資料の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

イ 提出された申請書及び確認資料は、競争入札参加資格の確認以外には提出者に無断で使用しない。

ウ 提出された申請書及び確認資料は返却しない。

エ 申請書及び確認資料の提出期限以降における申請書又は確認資料の差替え及び再提出は認めない。

- (1) 質問方法
仕様書のとおり
- (2) 問い合わせ先
上記4に同じ。

7 入札（現場）説明会
開催しない。

8 入札（開札）等

- (1) 担当部局
上記4に同じ。
- (2) 入札（開札）の日時及び場所並びに入札書の提出方法
入札公告3の（6）のとおり
- (3) 入札（開札）における注意事項
 - ア 入札条件を遵守すること。
 - イ 入札執行場所に入室しようとするときは、上記5の（5）の競争入札参加資格確認通知書を入札担当職員に提示すること。
 - ウ 持参により入札を行う場合は、入札書は入札（開札）の日の当日、所定の入札（開札）の開始時刻までに必着すること。なお、入札（開札）の開始時刻後においては、入札執行場所への入札を認めないため、本件契約に係る入札に参加することができない。
 - エ 代理人をして入札しようとするときは、入札権限と委任した旨の記載した委任状を提出すること。
 - オ 郵便又は信書便により入札を行う場合は、入札公告3の（6）のとおりとする。
- (4) 金額の記載方法
入札は総額で行うものとする。
落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の消費税及び地方消費税の率に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった額から消費税及び地方消費税に相当する額を減じて得た額を入札書に記載すること。

9 その他

- (1) 前払い制度
入札公告4の（1）のとおり
- (2) 部分払い制度
入札公告4の（2）のとおり
- (3) 入札保証金
入札公告4の（3）のとおり
- (4) 契約保証金
入札公告4の（4）のとおり
- (5) 最低制限価格の設定
入札公告4の（5）のとおり
- (6) 契約書作成の要否
入札公告4の（6）のとおり
- (7) 入札の無効
本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者及び入札参加資格の確認について

て虚偽の申請を行った者のした入札並びに入札条件に記載する「入札の無効」に抵触する入札は無効とする。

- (8) 手続における交渉の有無
無し